

※本情報は、10月10日(水)午前10時解禁となります※

2018年10月10日(水)
一般社団法人キネコ・フィルム

日本最大規模の子ども国際映画祭 「26th キネコ国際映画祭」来日ゲスト決定！！ 世界最大規模の子ども映画祭「ジッフォーニ・エクスペリエンス」の創設者クラウディオ・グビトシ氏の来日も決定！

一般社団法人キネコ・フィルムは、11月22日(木)～11月26日(月)の期間にて、109シネマズ 二子玉川とiTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズを中心とした会場で、第26回目の開催となる、日本最大規模の子ども国際映画祭「26th キネコ国際映画祭」を開催します。

この度、**今年のキネコ国際映画祭の来日ゲストが決定致しました！**
今年は、世界的スター俳優や監督など、才能豊かな人材を多数輩出してきた映画大国・イタリアにフォーカス。世界最大規模の子ども映画祭「ジッフォーニ・エクスペリエンス」の創設者であり、同映画祭のディレクターである**クラウディオ・グビトシ氏**の来日が決定！



世界最大規模の子ども映画祭
「ジッフォーニ・エクスペリエ
ンス」の創設者、
クラウディオ・グビトシ

また、今年の日本作品のグランプリの行方を決める「国際特別審査員」に、ユディタ・ソウクボヴァー(チェコ)、リゼット・コテラ(メキシコ)、フロア・ファンズパンドク(オランダ)、ダニエル・ルンドクイスト(スウェーデン)、ジン・ジョンチャン(中国)の5名が決定。
世界の子ども映画関係者が二子玉川に集結します。



『ティム・ターラー
～笑いを売った少年～』
主役のアーベット・フリーゼ
(ドイツ)

さらに、海外映画部門 コンペティション作品である『ティム・ターラー ～笑いを売った少年～』から、**主役のアーベット・フリーゼ(ドイツ)の来日も決定！**
キネコ国際映画祭史上、初の試みとなる「26thキネコ国際映画祭」シンポジウム<1Day プロフェッショナル カンファレンス>「こども映画と教育」(11月24日(土)開催)でも、多くのゲストが来日致します。
11月22日(木)から開幕となります「26th キネコ国際映画祭」に、是非ご注目ください！

◆「26th キネコ国際映画祭」開催概要(オフィシャルHP: <http://kineko.tokyo/>)

開催期間: 2018年11月22日(木)～11月26日(月)

会場: 109シネマズ 二子玉川、

iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ、二子玉川公園、二子玉川ライズ、ほか周辺エリア

チケット:

◆iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ

[当日券] 大人: 1,200円 / 子ども: 700円 [割引チラシ持参] 大人: 1,000円 / 子ども: 500円 (各1名)
・当日券のみ ・全席自由席 ・中央広場特設チケットブースにて販売

◆109シネマズ 二子玉川 大人: 1,200円 / 子ども: 700円

※エグゼクティブシートのみ一律1,200円(109シネマズシネマポイントカード会員様は大人1,200円 / 子ども700円)

109シネマズ公式HP & 劇場の自動券売機にて販売 ※11月20日(火) 0:00～販売開始

<https://109cinemas.net/futakotamagawa/>

※全席指定席 ※当日券、前売券共に同一料金 ※チラシによる割引なし

⇒詳細はこちらまで (<http://kineko.tokyo/>)



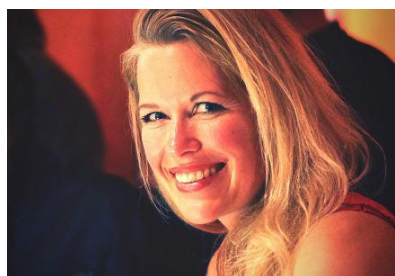
26th キネコ国際映画祭
KINEKO International Children's Film Festival 2018

※来日ゲスト情報詳細は、2枚目以降をご参照ください。

2018年11月22日(木)～26日(月) 109 シネマズ 二子玉川他にて開催！

<来日海外ゲスト>

<「26th キネコ国際映画祭」国際特別審査員>



ユディタ・ソウクポヴァー
(チェコ)
国際子ども・ユース映画祭
「ユニアフェスト」
フェスティバル・ディレクター



リゼット・コテラ
(メキシコ)
■「ラ・マタテナ
子ども向け映画協会」会長
■ラ・マタテナ主催
「子ども国際映画祭」
創設者・ディレクター



フロア・ファンスパンドンク
(オランダ)
シネキッド・フェスティバル
ジェネラル・ディレクター



ダニエル・ルンドクイスト
(スウェーデン)
BUFF国際子ども・青少年映画祭
プログラミング部長



ジン・ジョンチャン
(中国)
中国子ども映画協会
副会長 兼 秘書長

<特別ゲスト&作品ゲスト>



クラウディオ・グビトシ
(イタリア)
特別ゲスト
ジッフォーニ・エクスペリエンス
創設者、ディレクター



アーベット・フリーゼ
(ドイツ)
『ティム・ターラー
〜笑いを売った少年〜』
子役 (主役・ティム役)



ファン・ジワン
(韓国)
『オレンジ・ライト』
監督 (ティーンズ)

「26thキネコ国際映画祭」シンポジウム < 1 Day プロフェッショナルカンファレンス > 「こども映画と教育」



ミヒャエル・ハーバウアー
(ドイツ)
国際子ども・青少年映画祭
「シュリングル」
フェスティバル・ディレクター



チェン・イシェン
(台湾)
高雄市電影館
教育コーディネーター



イ・テユン
(韓国)
釜山国際子ども・ユース映画祭
教育プログラマー



キム・ハンギ
(韓国)
ソウル九老国際子ども映画祭
エグゼクティブ・ディレクター



キム・サンファ
(韓国)
釜山国際子ども・ユース映画祭
フェスティバル・ディレクター

「26thキネコ国際映画祭」シンポジウム <1Day プロフェッショナル カンファレンス> 「こども映画と教育」を開催！

<開催概要>

日本では“スマートテレビ化”などが進み、2017年の映画館入場者数は約1.7億人（一社日本映画製作者連盟調べ）で前年より微減。そんな中、来場者が多いのは子どもを対象にしたアニメ映画です。世界の映画祭関係者とともに、子ども映画と教育について考えます。世界の現状を知り、子どもの映像教育などにご活用ください。

- 日時：2018年11月24日（土）11:00 - 15:00
- 場所：二子玉川ライズ オフィス8階 カタリストBA（東京都市大学 夢キャンパスへ変更可能性有り）
- 参加費：無料（定員70名 事前予約制）

第1部 世界最大規模の子ども映画祭ディレクターが語る“子ども映画のプログラミング”

登壇者：

- ◎クラウド・グビトシ（イタリア）ジッフォーニ・エクスペリエンス 創設者、ディレクター
- ◎ミハエル・ハーバウアー（ドイツ）国際子ども・青少年映画祭「シュリングル」フェスティバル・ディレクター

第2部 世界の子どもの映画のプロが推薦する“ベストセレクション”

登壇者：

- ◎イ・テユン（韓国）釜山国際子ども・ユース映画祭 教育プログラマー
- ◎陳逸萱／チェン・イシェン（台湾）高雄市電影館 教育コーディネーター

※詳細、受付方法等は、後日キネコ公式ホームページへ掲載いたします。

⇒<http://kineko.tokyo/>

【キネコ国際映画祭とは】

1992年に渋谷でスタートした子ども国際映画祭。

女優・戸田恵子さんをジェネラル・ディレクターに迎え、今年で26年目となります。また国内で唯一、ヨーロッパ子供映画団体（ECFA）や子ども・青少年向けのオーディオ・ビジュアルのプロフェッショナルが集まる団体（CIFEJ）に加盟し、子どもたちが映画を通じて世界の芸術や文化に触れ、映画から夢や希望を育むこと、子どもたちの人生の指針のきっかけとなる映画の上映に取り組んでいます。

<本リリース、宣伝に関するお問い合わせ>

広報宣伝：上田/富塚(090-9304-1802)
細川（スタジオポノック/090-2310-2978）
TEL：03-6276-3906 FAX：03-6276-3906
e-mail：PR@kinder.co.jp



2018年11月22日(木)～26日(月) 109 シネマズ二子玉川他にて開催！